

保健管理センター

所長(併任) 矢野 三郎
 講師 山下 直宏
 文部技官 吉田 百合子

◆ 原 著

- 1) Yamashita N., Sugiyama E., Hamazaki. and Yano S.: Inhibition of natural killer cell activity by eicosapentaenoic acid in vivo and in vitro. Biochem. Biophys. Res. Commun. **150** : 497-505, 1988.
- 2) 山下直宏, 星野 清, 丸山宗治, 鈴木英彦, 水島 豊, 矢野三郎: T-3262の呼吸器感染症における使用経験. Chemotherapy **36** : 574-550, 1988.
- 3) 水島 豊, 小西啓子, 星野 清, 平田 仁, 森蔭俊彦, 川崎 聡, 大田 亨, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 矢野三郎: 当科における肺癌確定診断法の検討. 日胸 **47** : 300-304, 1988.
- 4) 水島 豊, 星野 清, 森蔭俊彦, 佐々木孝逸, 小西啓子, 松井祥子, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 矢野三郎: 当科入院患者からみた最近の若年者と高年者の呼吸器疾患構成の比較検討. 日胸 **47** : 478-482, 1988.
- 5) 水島 豊, 星野 清, 泉 三郎, 小西啓子, 川崎 聡, 森蔭俊彦, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 矢野三郎: 当科における経皮的針吸引肺生検の臨床的検討. 日胸 **47** : 573-576, 1988.
- 6) 平田 仁, 水島 豊, 星野 清, 小西啓子, 森蔭俊彦, 横山彰仁, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 矢野三郎: 良性呼吸器疾患と肺癌の合併に関する臨床的検討. 臨床と研究 **63** : 145-147, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 丸山宗治, 鈴木英彦, 山下直宏, 矢野三郎: FK 506 のアロ CTL 誘導に及ぼす抑制作用の機構解析. 第18回日本免疫学会総会, 1988, 12, 京都.
- 2) 鈴木英彦, 丸山宗治, 山下直宏, 神谷 哲, 矢野三郎: LAK 細胞による自己障害活性の検討: 標的細胞の特異性とエフェクターの表面マーカーについて. 第18回日本免疫学会総会, 1988, 12, 京都.
- 3) 山下直宏, 鈴木英彦, 丸山宗治, 矢野三郎: Interleukin2 activated killer 細胞による免疫調節. 第18回日本免疫学会総会, 1988, 12, 京都.

- 4) 山下直宏, 星野 清: 難治性気管支喘息について. 第41回北陸医学会総会シンポジウム, 1987, 9, 富山.
- 5) 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 水島 豊, 矢野三郎: 当科における呼吸器疾患に対するステロイド大量パルス療法の経験. 第35回日本結核病学会. 第24回日本胸部疾患学会, 第9回日本気管支学会合同北陸地方会, 1988, 11, 富山.
- 6) 星野 清, 川崎 聡, 小西啓子, 森蔭俊彦, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 水島 豊, 矢野三郎: 気管支喘息型と気道過敏性, 気道狭窄の可逆性, 肺機能障害型との関連性について. 第28回日本胸部疾患学会総会, 1988, 4, 仙台.
- 7) 星野 清, 川崎 聡, 山下直宏, 水島 豊, 矢野三郎: 気管支喘息における気道過敏性と治療によるその変化. 第35回日本結核病学会, 第24回日本胸部疾患学会, 第9回日本気管支学会合同北陸地方会, 1988, 11, 富山.
- 8) 松井祥子, 水島 豊, 星野 清, 森蔭俊彦, 小西啓子, 川崎 聡, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 矢野三郎: 当科入院患者からみた高齢化社会における高年者呼吸器疾患構成の現状. 第28回日本胸部疾患学会総会, 1988, 4, 仙台.
- 9) 川崎 聡, 丸山宗治, 山下直宏, 鈴木英彦, 水島 豊, 矢野三郎, 飯田博行, 泉野 潔, 北川正信, 若木邦彦: 壊死性血管炎にびまん性肺出血を伴った1例. 第138回日本内科学会北陸地方会, 1988, 3, 金沢.

動物実験センター

センター長(併)

教 授

助 教 授

教務職員

文部技官

文部技官

文部技官

文部技官

文部技官

文部技官

文部技官

藤 岡 基 二

東 條 英 昭

久 保 政 美

栗 山 政 彦

村 藤 貞 雄

長谷川 実

坪 田 等

矢 後 正 一

吉 田 勝 美

◆ 原 著

- 1) Toio, H., Fukumaki, Y., Ogita, Z.: Transgenic mouse carrying a foreign gene on its Y-chromosome, Exp. Anim., **37**(3), 347-350, 1988.

◆ 総 説

- 1) 東條英昭, 服巻保幸, 荻田善一: 造血系細胞に